

BIANCO

冷風扇 (マイナスイオン搭載)

Coolong Fan

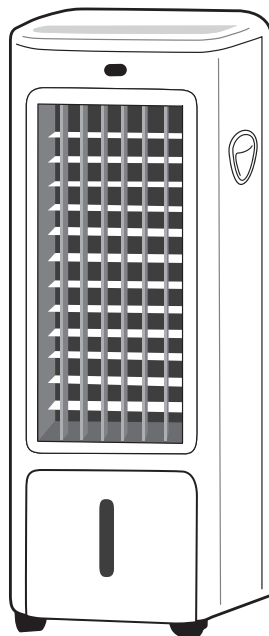
型番: EJ-CA044-WH

取扱説明書

保証書付き

目次

安全上のご注意	2～3
ご使用前に	4
各部の名前	4～5
ご使用前の準備	6～7
使い方(運転)	8
使い方(操作パネル・リモコンの ボタンの機能)	9～14
リモコンについて	15
使い方(保冷パック)	16～17
お手入れのしかた(本体)	18
お手入れのしかた(フィルター)	19～20
保管	21
廃棄する場合	21
消耗品・オプション品のご案内	22～24
故障かな?と思ったら	25
修理・部品の交換について	26
仕様	26
長期使用製品安全表示	26
保証書	28



日本国内専用





この度は『冷風扇』をお買い上げいただきありがとうございます。

本製品を正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書をよくお読みになってからお使いください。この取扱説明書は保証書を兼ねています。なお、本書はいつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

安全上のご注意


- ご使用の前にこの『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事柄を示しています。表示と図記号の意味は次のとおりです。内容をよくご理解の上お読みください。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定されること及び物的損害の発生が想定される内容を示します。
	この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示します。 ⊘の中や近くにしてはいけない内容が書かれています。
	この図記号は必ずしてほしい行為を示します。 !の中に具体的な指示内容を示す図が描かれています。

※本書をお読みにになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告


-  コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100V 以外では使わない。
◆たこ足配線や延長コードなどで定格を超えると発熱し、火災・感電の原因になります。


電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工させたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりなどしない。
◆火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まできちんと差し、プラグが傷んだもの、コンセントの差し込みがゆるいものは使わない。
◆火災や感電の原因になります。

使用時以外は電源プラグを抜き、組み立てや収納時は電源プラグをコンセントに差し込まない。
◆経漏電火災や感電・けがの原因になります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、プラグを持って抜く。
◆コードの破損、ショートによる感電や発火の原因になります。

 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
◆感電やけがをする恐れがあります。

 電源プラグのほりこりなどは定期的に取り除く。
◆湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり本体から煙や異臭、異音が出たりする場合は、直ちに使用を中止し、当機をお求めになった販売店、もしくは輸入元（有限会社イーグルジャパン）までお問い合わせください。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告 (つづき)



お手入れをする際は、電源プラグを抜いてから行う。

◆けがや感電の原因になります。



絶対に分解・修理・改造をしない。

◆異常動作をしたり、発火したり、けがの原因になります。



水のかかりやすい場所や湿気の多い場所での使用や保管はしない。

◆火災やショート、感電の原因になります。



水につけたり、水をかけたりしない。

◆火災やショート、感電の原因になります。



子どもだけの使用、幼児の手の届くところでは使わない。

◆感電やけがをする恐れがあります。

本体の隙間などにピンや針金などの異物を入れない。

◆感電や故障、火災、ショートの原因になります。

⚠ 注意



ルーバーの中 (可動部) に手などを入れない。

◆けがの原因になります。



本体にタオルや衣類などを掛けない。

◆故障や事故の原因になります。

不安定な場所やカーテンなど、障害物のそばで使用しない。また、壁や家具に近づけた状態で使用しない。

◆破損・故障・事故や壁・家具を傷め、変色や変形の原因になります。

長時間、直接風を身体に当てない。

◆健康を害する恐れがあります。

直射日光のあたる場所などで使用したり保管したりしない。

◆変色や変形したりする恐れがあります。

本体に腰かけたりもたれかかたりしない。

◆転倒してけがの原因になります。

保冷パック内の保冷剤 (顆粒やその水溶液) を皮膚につけたり、飲んだりしない。

◆体調をこわす恐れがあります。皮膚についた場合はせつげんと水でよく洗い落してください。また誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。誤って目に入った場合は、すぐに水でよく洗い、眼科医の診断を受けてください。



次の場所では使わない。

- ・引火用ガスのあるところ
- ・ガスレンジなど炎の近く
- ・雨や水のかかるところ
- ・湿気が多いところ
- ・ほこりの多いところ

◆引火、炎の立ち消え、ショートして火災や感電、事故や故障の原因になります。

風向調整レバーを引っ張らない。

◆破損の原因になります。



タンクに水道水以外の液体やものを入れない。

◆故障の原因になります。

タンクの水は、毎日水を入れ替える。

◆雑菌やぬめり、悪臭の原因になります。

エアフィルターなど、ほこりが溜まっていたら取り除く。

◆故障の原因になります。

商品を移動させる際は、動作を停止させてゆっくり平行に移動をする。

◆水漏れや故障の原因になります。

ご使用の前に

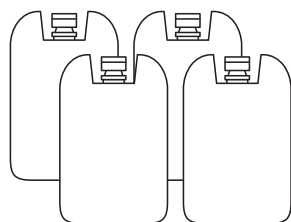
商品内容をご確認ください。

本 体	1台
リモコン	1個
保冷パック	4個
取扱説明書（本書）	1冊

【リモコン】



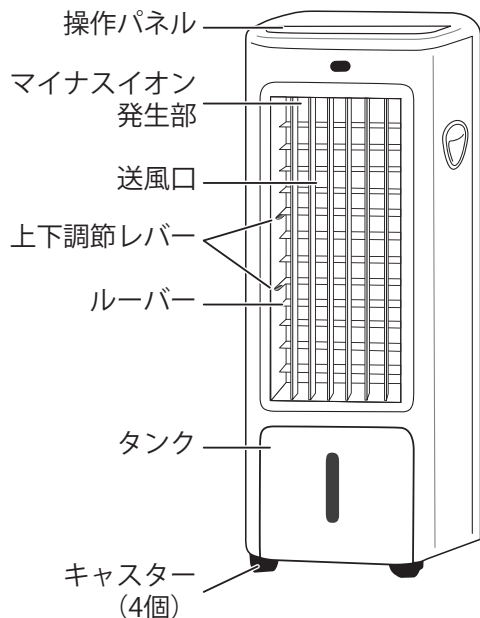
【保冷パック】



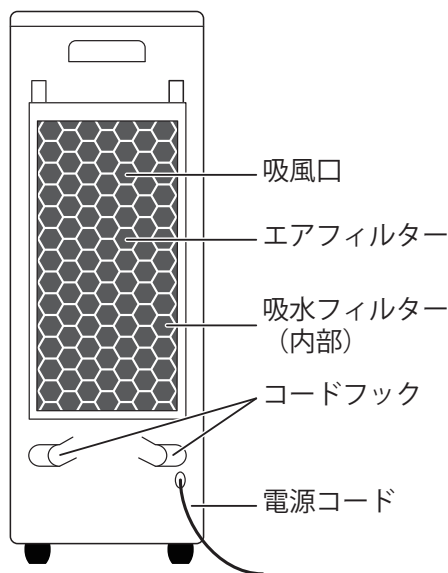
※4個付属

各部の名前

【本 体】

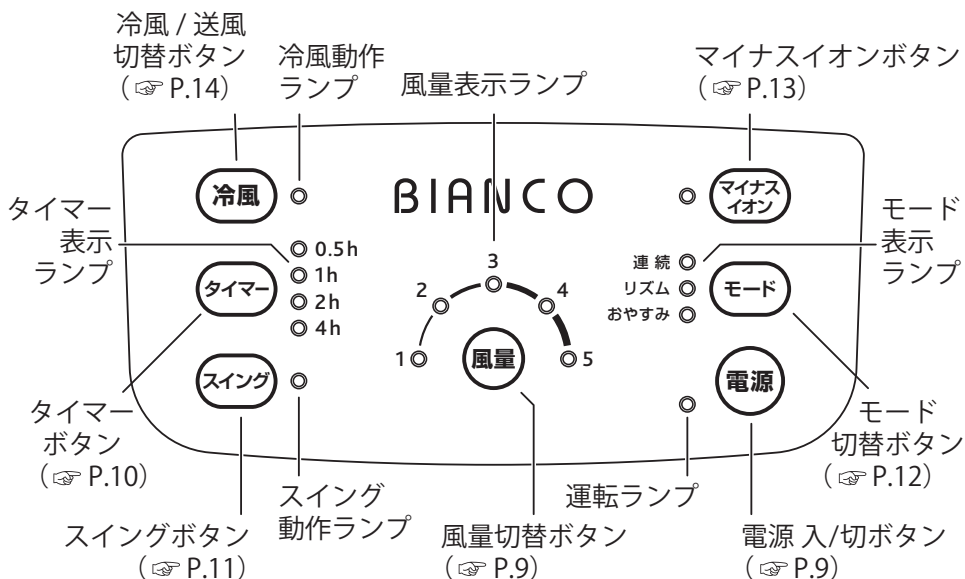


【本体背面】

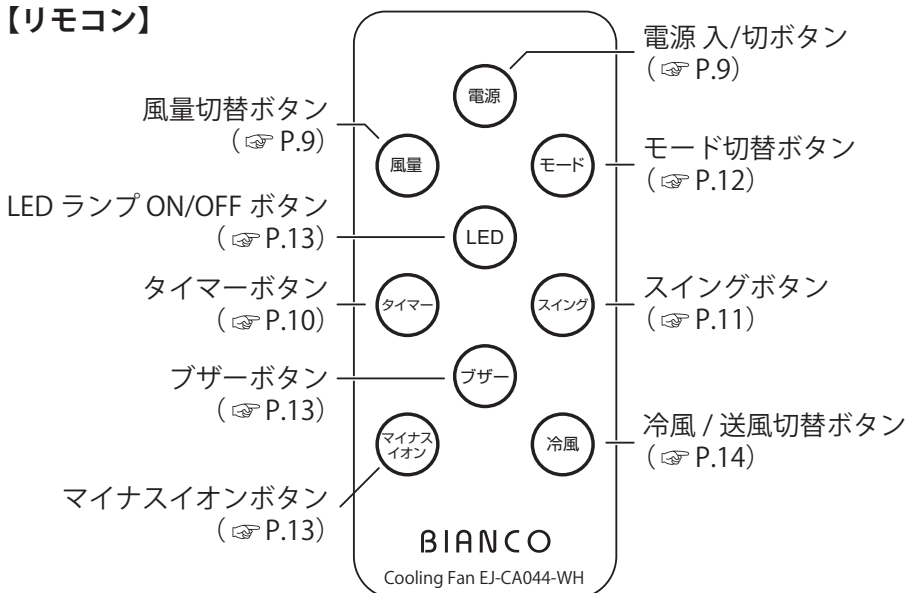


各部の名前 (操作部)

【操作パネル】



【リモコン】

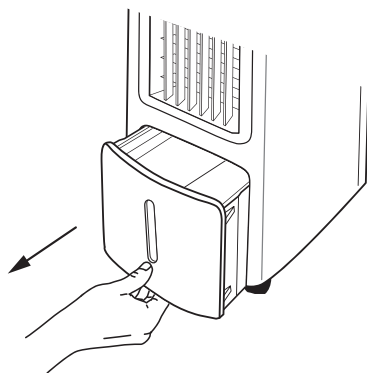


ご使用前の準備 (タンクのセットの仕方)

冷風運転をするときは、水をタンクに入れる必要があります。
送風運転のみでご使用のときは、水を入れる必要がありません。

1. 本体からタンクを引き出します

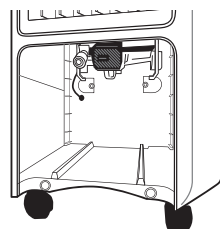
タンクを引き出す際は、タンクの下側を持ち、水平に引き出してください。



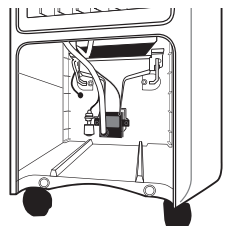
注意

本体からタンクを取り出すと、内部のポンプが上側に持ち上がり、ロックされます。このロックがされていないと本体にタンクを戻す際にタンクが引っかかり、正しい位置にセットできません。

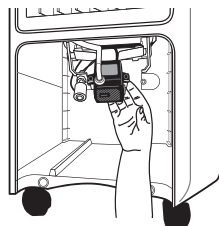
下図のようにポンプが奥に見えている場合は、ポンプを手で持ち、軽く手前に引く要領で持ち上げて、上部にロックしてください。



ポンプが上部にロックされた正しい状態



ポンプが奥に見えている場合



ポンプ部を軽く手前に引きながら持ち上げて、上部にロックします

ご使用前の準備 (タンクのセットの仕方・つづき)

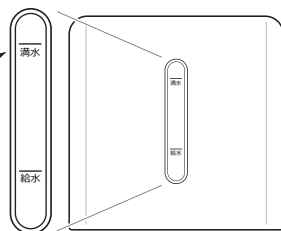
2. 水道水をタンクに入れます

タンクには必ずきれいな水道水をご使用ください。また水道水を注ぐときはタンクから水がこぼれないよう、静かに入れてください。このとき保冷パック (☞ P.16) や水道水を凍らせた氷なども一緒に投入することが可能です。その際、タンクの「満水」ラインを超さないようご注意ください。タンクの取付時や使用時に水がこぼれる危険があります。



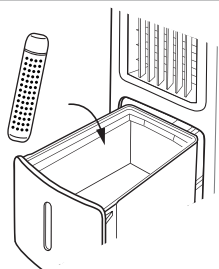
注意

- 水面は「給水」ラインから「満水」ラインの間にくるように給水します。
- 熱湯のご使用は絶対におやめください。タンク部が変形する恐れがあります。
- 水道水以外の液体も絶対に入れないでください。



冷風扇のタンクには、別売「抗菌水 Ag+ スティック」・「カルキばいばいカートリッジ」の併用をお勧めします

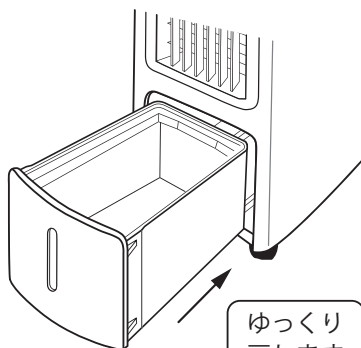
当社オリジナル商品として、冷風扇のタンク内の水のニオイ・腐敗を防ぐ銀イオンを活用した「抗菌水 Ag+ スティック」と、白くベタつくカルキ成分を軽減する「カルキばいばいカートリッジ」をご用意しています。(ご案内: ☞ P.22 ~ 23)



3. タンクをゆっくり本体にセットします

タンクを勢いよくセットするとタンク内の水がこぼれる恐れがあります。

またタンクの取付時に内部のポンプが下に降りたことを確認してください。ポンプが下に降りていないと冷風モードが動作しなくなります。



4. 電源プラグをコンセントに差し込みます

以上で準備完了です。

使い方 (運転)

本製品は【送風運転】と【冷風運転】の2つの運転方法があります。

◆送風運転(通常の扇風機と同じ機能)

1. 電源ボタン **電源** (☞ P.9) を押して電源を入れます。運転中は運転ランプが点灯します。
2. 風量ボタン **風量** (☞ P.9)、タイマーボタン **タイマー** (☞ P.10)、スイングボタン **スイング** (☞ P.11)、モードボタン **モード** (☞ P.12)、マイナスイオン **マイナスイオン** (☞ P.13) などの各種ボタンで設定をお好みに変えられます。

◆冷風運転(気化熱を利用して冷たい風を出す)

1. タンクに水を入れます。(6 ページ参照)
2. 電源ボタン **電源** (☞ P.9) を押して電源を入れます。運転中は運転ランプが点灯します。
3. 冷風ボタン **冷風** (☞ P.14) を押します。冷風運転時は冷風動作ランプが点灯します。
4. 風量ボタン **風量** (☞ P.9)、タイマーボタン **タイマー** (☞ P.10)、スイングボタン **スイング** (☞ P.11)、モードボタン **モード** (☞ P.12)、マイナスイオン **マイナスイオン** (☞ P.13) などの各種ボタンで設定をお好みに変えられます。



注意

- 冷風扇は床が水平で丈夫な場所で使用してください。倒れると水がこぼれて、家財などを濡らすことや、火災や感電の原因になります。倒れた場合はすぐに起こしてください。
- 本体にタオルなどをかけて吸入口・送風口をふさがないでください。風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

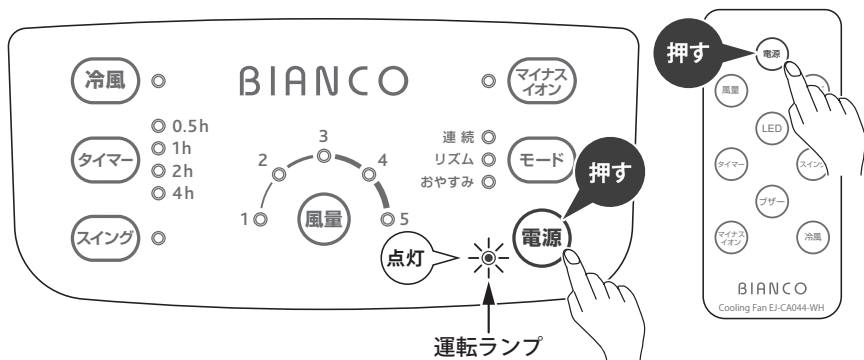
使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能)

電源ボタン

停止中に電源ボタン **電源** を押すと「ピッ」と音が鳴りファンが稼働をして、送風を開始します。運転中に押すと「ピッ」と音が鳴り、すべての運転が停止します。

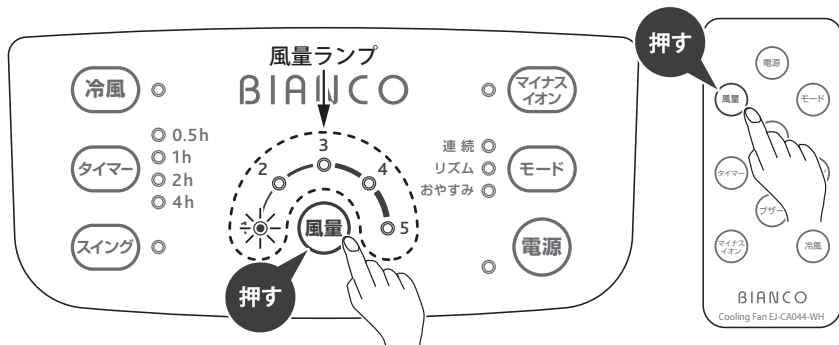
※ファンが稼働をしているときは、運転ランプが点灯します。数秒間の初期動作が終了後、風量「1」、冷風「オフ」、タイマーなし、スイングなし、マイナスイオン「オン」、「連続モード」で運転を開始します。

※電源ボタンを押し動作を停止させると、停止前の設定は引き継がれず各設定はリセットされます。



風量ボタン

風量ボタン **風量** を押すたびに風量が「1」⇒「2」⇒…⇒「5」⇒「1」…と切り替わり、そのとき対応する風量のランプが点灯します。



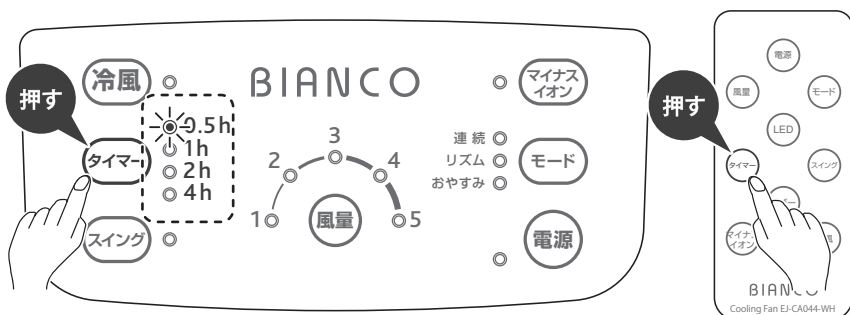
使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能・つづき)

タイマーボタン

タイマーボタン(タイマー)を押すたびに設定時間が切り替わり 30分～7時間 30分まで、30分単位で「切」タイマー設定ができます。

ランプが点灯している合計の時間が設定時間になります。設定した時間が経つと自動的に電源が切れ、運転を停止します。





※自動で電源が入る「入」タイマー機能はありません。



タイマーランプの表示は以下のように表します。

「0.5H」 30分
「1H」 1時間
「2H」 2時間
「4H」 4時間

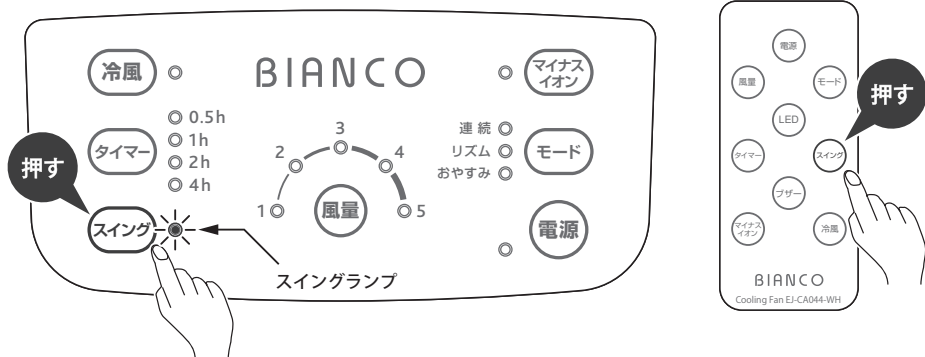
【タイマーランプ表示例】

-  0.5h 「0.5H」と「1H」と「2H」が点灯し、「4H」が消灯している場合、
-  1h 0.5+1+2=3.5時間(3時間30分)となり、『3時間30分』
-  2h 経つと自動で運転を停止します。
-  4h

使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能・つづき)

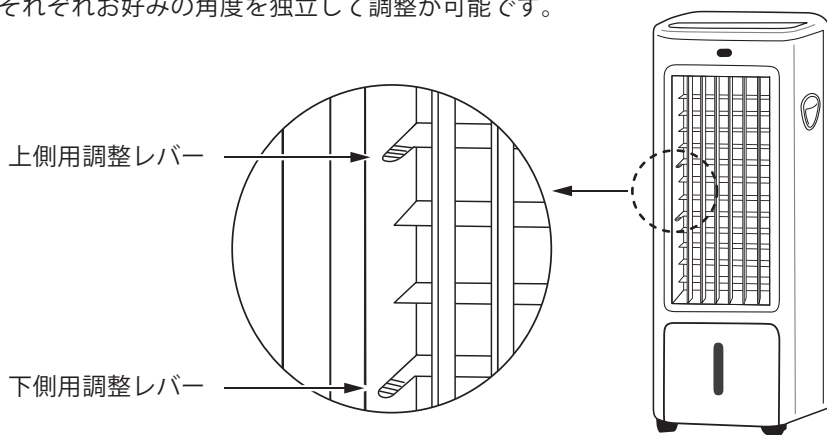
スイングボタン

スイングボタン (スイング) を押すと、ルーバーが左右にスイングして、吹き出し方向を自動的に変えます。



上下の吹き出し方向は自動では変わりません。手動で上下調節レバーを動かして方向を変えてください。

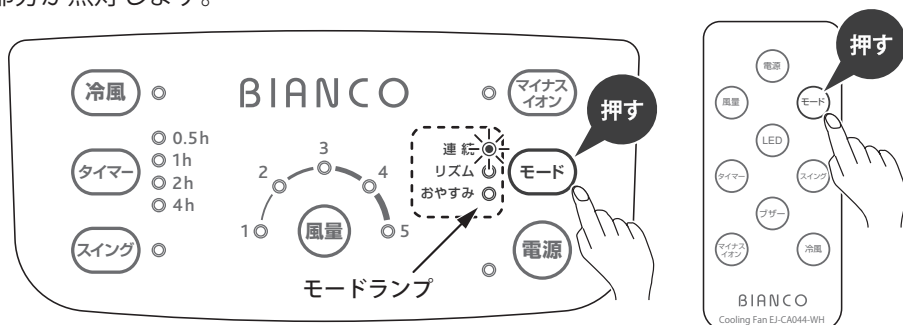
なお上下用のルーバーは、吹き出し口の上側用と下側用の2つに分かれており、それぞれお好みの角度を独立して調整が可能です。



使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能・つづき)

モードボタン

モードボタン (モード) を押すたびに「連続」⇒「リズム」⇒「おやすみ」の3つのモードに切り替わります。操作パネル上のモードランプが各モードに対応した部分が点灯します。

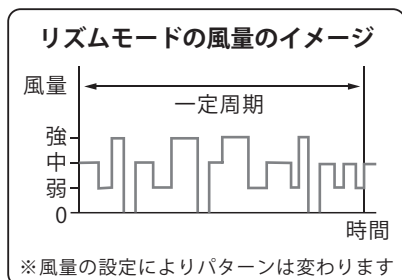


【連続モード】

設定した風量で、ファンが連続運転をします。

【リズムモード】

右図のイメージのように、風の強弱を変化させて、自然に近い風で運転をします。



【おやすみモード】

風はリズム運転となります。設定されている風量に対し、30分経過ごとに風量を弱くしながら運転を続けます。風量が「1」のタイミングになると風量「1」のリズム運転を維持して運転を続けます。

例) 風量「4」選択時のおやすみモード：

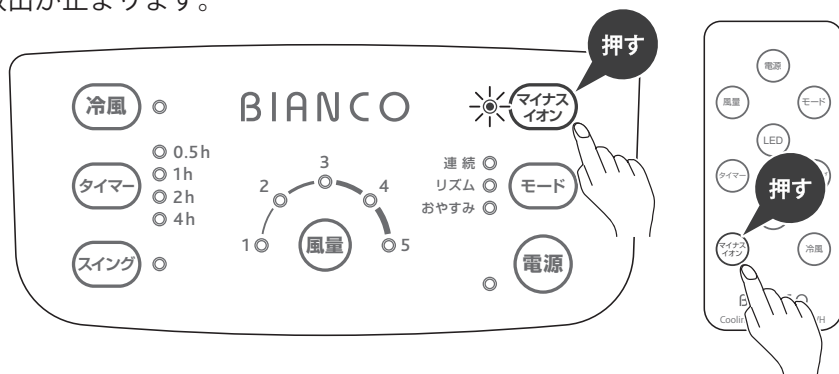
風量「4」のリズム運転を30分 ⇒ 風量「3」のリズム運転を30分 ⇒
風量「2」のリズム運転を30分 ⇒ 風量「1」のリズム運転を維持して連続運転

※「おやすみモード」は自動で電源は切れません。時間の経過とともに運転を止めたい場合はタイマー機能を併用してください。(タイマー機能：☞ P.10)

使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能・つづき)

マイナスイオンボタン

動作中 (送風モード/冷風モードとも) にマイナスイオンボタン **マイナスイオン** を押すとランプが点灯し、本体前面から風と一緒にマイナスイオンが放出されます。もう一度マイナスイオンボタンを押すとランプが消灯し、マイナスイオンの放出が止まります。



LED ボタン (リモコンのみ)

リモコンのLED ボタン **LED** を押すと点灯しているLED ランプが消灯します。もう一度、LED ボタンを押すと再びランプが点灯します。



ブザーボタン (リモコンのみ)

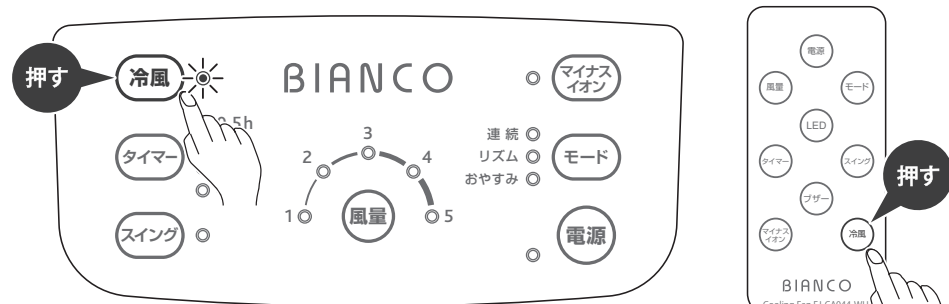
リモコンのブザーボタン **ブザー** を押すと、各操作ボタンを押しても「ピッ」という操作音が鳴らなくなります。もう一度、ブザーボタンを押すと再び操作音が鳴ります。



使い方 (操作パネル・リモコンのボタンの機能・つづき)

冷風ボタン

冷風ボタン **冷風** を押すとランプが点灯し、ポンプがタンク内の水をくみ上げることで吸水フィルターが湿り、その気化熱で送風の風を冷たくします。もう一度冷風ボタンを押すとランプが消灯し、ポンプの動作が止まり、送風だけに切り替わります。



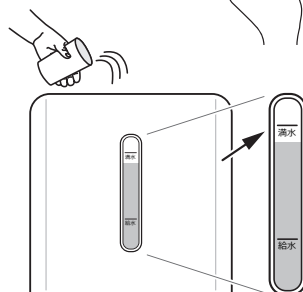
冷風ボタンを押しても冷風ランプが未点灯や点滅する場合は、タンク内の水が減り水位センサーが働いていますので、給水してください。

給水後、タンクを本体にセットする際は、内部のポンプが正しく下に降りていることを確認してください。

(タンクを押し込むと『ガチャン』と音がします)

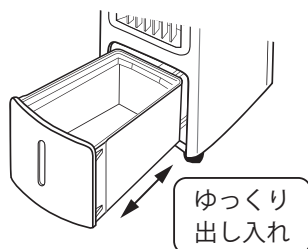
その後、冷風運転を開始してください。

冷風運転を開始しても約3秒ほどでランプが消灯するときは、内部のポンプが正しく下に降りていない場合があります。その際は水跳ねに注意しながらタンクをゆっくりと何度か出し入れすることでポンプが正しい位置に降りてきます。ポンプ位置を確認してから、冷風運転を開始してください。



【給水量について】

水面が「給水」ラインから「満水」ラインの間になるよう給水してください。



注意

- 「満水」ライン以上に水を入れないください。水がこぼれ、家財などを濡らしたり、火災や感電の原因になります。

リモコンについて

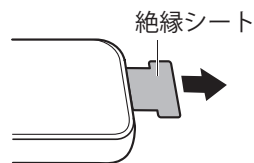
1. 使い方

お使いになる前に、リモコン電池ホルダー部の絶縁シートを引き抜いてください。

- ご購入時にセットされているリチウム電池は動作確認用です。ご使用時は新しい電池と交換してください。

リモコン用電池：リチウム電池 CR2025

- 交換は新しい同種のものを使用してください。
- 長期間使わないときは電池を取り出してください。



注意

リモコン操作時、本体との距離が近すぎますと光を感じない場合があります。その場合は本体から 30cm 以上離してお使いください。

※リモコンの送光性能は、約 3.5m です。

2. 電池の交換

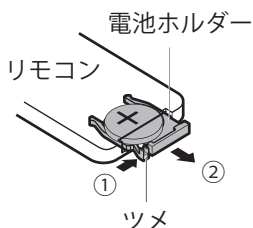
次のような場合は、電池を交換してください。

- ① リモコンの動作が鈍くなった
- ② 動作距離が短くなった

電池交換のしかたは、以下となります。

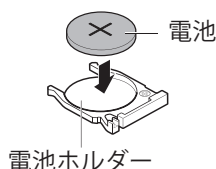
電池ホルダーを取り出す

ツメを押し、押したまま手前に引く



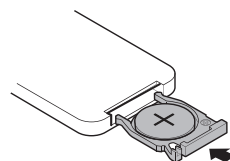
電池を交換する

電池ホルダーに ⊕ を上にして電池を入れる



電池ホルダーの取り付け

電池を落とさないように電池ホルダーを戻す



使い方 (保冷パック)

保冷パックの使い方

冷風運転でより冷たい風を出したいときに、凍らせた保冷パックを使用します。保冷パックの代わりに水道水の水をご利用いただくことも可能です。

【初回のみのご準備】

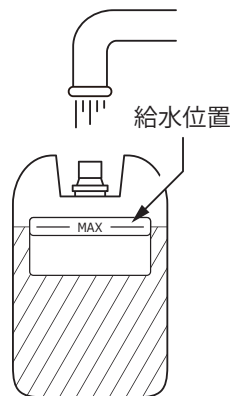
1. 保冷パック容器のフタと栓を外し、容器の中に水を給水位置（「—— MAX ——」ライン）まで入れます。

※保冷パック容器には冷却剤の粉が入っています。

捨てたりこぼしたりしないよう取り扱いにご注意ください。

2. 初めて凍らせるときは保冷パックのフタと栓を外して、容器が倒れないようにまっすぐ立てて冷凍庫に入れてください。完全に凍ったら、保冷パックのフタと栓をきつく締めてください。

※2回目以降は、フタは外さずそのまま冷凍庫で凍らせてください。



注意

保冷パックの使用上の注意

- 保冷パックには冷却剤が入っています。水を入れることでゼリー状に固まりますので、捨てないようにご注意ください。
- 保冷パックへの給水は、容器から水がこぼれないようご注意ください。水や内容液がこぼれて、床・家財などを濡らす恐れがあります。
- 保冷パックを初めて凍らせる場合、中身が膨張して容器が破裂する恐れがありますので、フタと栓を外した状態で垂直に立て、中身がこぼれないように冷凍庫内で冷やし、完全に凍った後、保冷パックのフタと栓をきつく締めてください。2回目からは水を入れ替える必要はなく、フタと栓も外さずそのまま凍らせてください。
- 冷却剤の粉末や水溶液を吸い込んだり飲んだりした場合はすぐに医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合はすぐに水でよく洗い、眼科医の診断を受けてください。
- 冷却剤が皮膚についた場合は、せっけん和水でよく洗い落としてください。

使い方 (保冷パック・つづき)

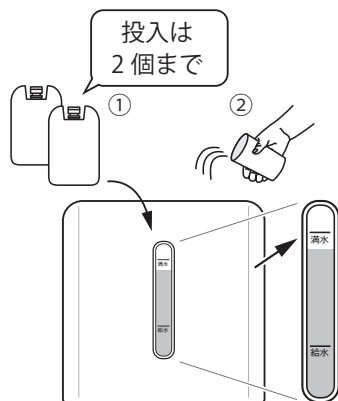
保冷パックのセットの仕方

1. 凍らせた保冷パックをタンク内に入れてから静かに水を注いでください。

保冷パックの代わりに水道水の氷もご使用いただけます。

注水はタンクの水量が「満水」ライン以下になるよう、調節してください。

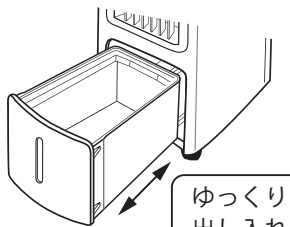
2. タンクを本体にセットするときは、タンクを静かに押し込んで取り付けてください。
タンクを押し込むと『ガチャン』と音がしますが、この音は本体内部の給水ポンプが正しい位置に再セットされる音で、異常ではありません。
タンク取り付け後に、必ず内部のポンプが正しく下に降りていることを確認してください。



注意

給水とタンクの再セットに関する注意

- 注水はタンクに保冷パック（氷）を入れてから行ってください。水を入れてから保冷パック等を入れると、水が跳ねたり、規定以上の水量となり、床や家財などを濡らす恐れがあります。
- 商品付属の保冷パックは、一度のご使用は2個までとし、残りは交換用としてご使用ください。同時に3個以上をご使用されると内部の給水ポンプが引っかかり正しい位置に再セットされず、冷風モードが動作しなくなります。
- 氷のご使用時もポンプの動作に支障が出ないように、投入量を加減してください。
- ポンプが正しく下に降りきれていない場合は、水漏れに注意しながらタンクをゆっくりと何度か出し入れしてください。



お手入れのしかた (本体)



警告

お手入れするときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがの原因になります。

本体のお手入れ

- 本体の汚れは、ぬるま湯または中性洗剤をつけてよく絞った布で拭き取り、その後柔らかい布で乾拭きしてください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、アルコール、みがき粉などでは拭かないでください。樹脂や塗装部が変色、変質する恐れがあります。
- 化学雑巾で拭いたり長時間接触させて放置したりすると、樹脂や塗装部が変質することがありますのでご注意ください。
- 長い期間で使われていると、電源プラグとコンセントの間にほこりやゴミがたまることがあります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。

タンク部のお手入れ

タンクの水は毎日交換してください。別売・抗菌水 Ag+ スティックを入れた場合は、1 週間以内を目処にタンクの水を交換してください。なお、タンク内部の雑菌繁殖などを防ぐため、1 ヶ月に 1 回以上、タンクの掃除をしてください。

1. お風呂場など水がこぼれても差し支えない場所でタンクを取り出し、タンク内の水をすべて排出してください。
2. 中性洗剤をつけた布で内部を拭いてください。その後、水で濡らした布で洗剤を完全に拭き取ってください。
3. 最後に、柔らかい乾いた布で外側・内部ともよく拭き取って乾燥させてください。



注意

気温の高い時期にタンクの水を数日放置すると水が傷み、悪臭の原因になります。ご使用にならない場合は、タンクの水を早めに捨ててください。

お手入れのしかた (フィルター部)

エアフィルターのお手入れ

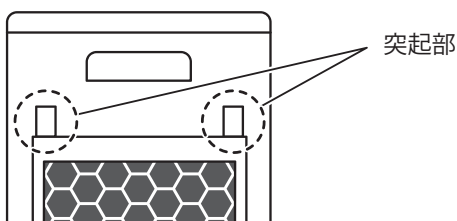
吸入口側にあるエアフィルターにほこりやゴミが付着すると、送風量が減り、消費電力の増加や、故障の原因となることがあります。

- 掃除機等で定期的に、ほこりやゴミを取り除いてください。
- ひどく汚れている場合は、水洗いをして汚れなどを取ってください。その際、網部分を破らないように注意をしてください。水洗い後は、よく乾燥させてから本体に取り付けてください。

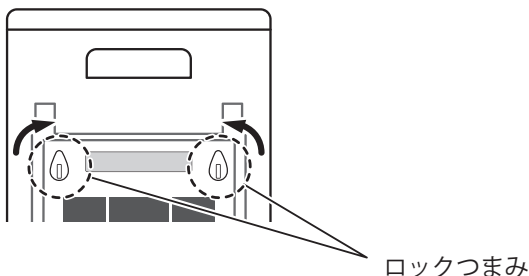
吸水フィルターのお手入れ

吸水フィルターの臭いが気になる場合は、取り外してお手入れすることもできます。

1. 突起部を下に押しながらエアフィルターを手前に引っ張ってください。その後、上に引き上げて本体から外します。



2. フィルターホルダーのロックつまみを回転させてロックを解除し、上に引き上げて本体から外します。



お手入れのしかた (フィルター部・つづき)

3. フィルターホルダーを裏返し、フレームを軽くたわませながら吸水フィルターを外します。このときホルダーのツメ部分で吸水フィルターを痛めないようご注意ください。

4. 吸水フィルターの内部にもフレームが入っています。そのフレームでフィルターの網を破らないように、中性洗剤でやさしくもみ洗います。汚れがひどい場合は、内部のフレームを取り外して洗ってください。吸水フィルター上部の面ファスナーを静かに外し、フレームを取り出してください。このときフレームを折り曲げないようにお取り扱いください。

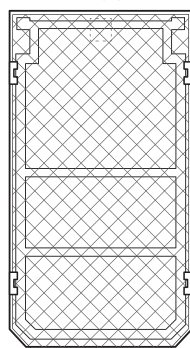
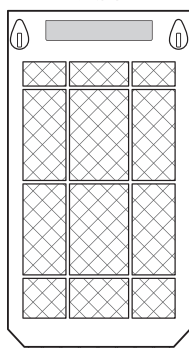
5. 洗った吸水フィルターは水でよくすすぎ、自然乾燥させてください。

6. フレームを取り出した場合はフレームを吸水フィルターに戻し、その吸水フィルターをフィルターホルダーへ取り付けます。吸水フィルターは面ファスナーがある側をフィルターホルダーに向けて取り付けてください。

【フィルターホルダー】

表側

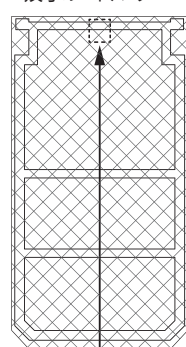
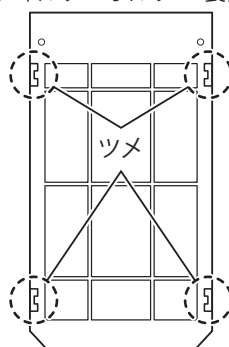
裏側



※フィルターホルダーから吸水フィルターを取り外す。

フィルターホルダー裏側

吸水フィルター



面ファスナー



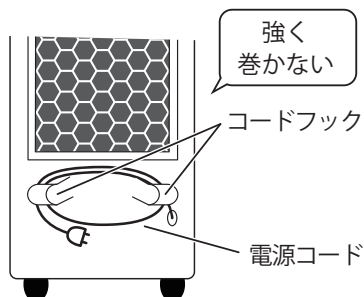
※吸水フィルターの洗浄に洗濯機・乾燥機は使用しないでください。破れや破損する場合があります。

※エアフィルターおよび吸水フィルターを外したままで運転しないでください。故障の原因になります。

保 管

本 体

- 長時間使わないときは、必ず本体タンク内の水を捨て、吸水フィルター、エアフィルターを完全に乾燥させてから保管してください。雑菌などの繁殖や異臭の恐れがあります。
- エアフィルターにほこりがついている場合は掃除機で取り除いてから保管してください。雑菌などの繁殖や異臭の恐れがあります。
- 電源コードは本体背面のコードフックに巻き付けてください。このとき強く巻き付けると電源コードを傷める原因になりますので、ゆとりを持たせて巻き付けてください。
- 保管の際は袋や箱などに入れて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。変色や変形する恐れがあります。



保冷パック

- 冷却剤（保冷パックの中の水）を捨てる必要はありません。雑菌などの繁殖や異臭を発生させないために容器の水気を十分に取り、完全に乾燥させてから保管してください。
- 保冷パックはフタをしっかり閉まっていることを確認し、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。フタがゆるいと内部の保冷液がこぼれたり、容器が変形や変色する恐れがあります。
- お子様が誤って冷却剤を口にしたりしないように、お子様の手の届かない場所に保管してください。健康を害する恐れがあります。

廃棄する場合

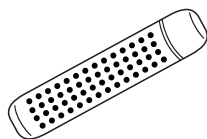
本製品がご不要になり廃棄する場合は、お住まい地区の自治体の指示にしたがって処分してください。

消耗品・オプション品のご案内

有限会社イーグルジャパンでは冷風扇を快適にご使用いただけるよう、様々な消耗品や付属品の別売をご用意しています。ご希望の場合は当社直販サイト（☎P.26）や当機をお求めになった販売店までお問い合わせください。なおご用意の際は、当機の型番（本書表紙に記載）を忘れずにお申し付けください。

抗菌スティック

抗菌水 Ag+ (日本製)
[型番：EJ-SA019]



【特長】

当社が冷風扇のために国内セラミックメーカーと共同で開発し、2015年から販売している、オリジナルセラミックボールです。**(類似品にご注意ください)**

シリカ、アルミナ、マグネシア、鉄など10種類の金属元素をブレンドして特殊加工を施し乾燥。その後、約1,100℃の還元雰囲気炉内で長時間焼成させた、緻密な焼成体セラミックボールで、水の腐敗防止や、大腸菌・レジオネラ菌・緑膿菌・サルモネラ菌等の雑菌の抑制・殺菌に抜群の効果があり、水をより安全に使用する目的で開発されたセラミックボールです。ボールから溶出する遠赤外線のエネルギーと金属イオンの触媒作用で水を活性化させ、水を腐りにくい抗菌水にします。(本品は「水道水」の基準に適合しています)

【ご使用方法】

- ・冷風扇のタンクに本品を入れ、冷風扇の「冷風モード」で、通常どおりに使用します。1本で約5Lまでの水量に対応しますので、タンク容量により使用本数を変えてください。
- ・本品を入れたタンクの水は1週間以内を目処に必ず交換し、またタンク内部の雑菌繁殖などを防ぐため、タンクは1ヶ月に1回以上、掃除をしてください。
- ・その他の諸注意は、商品パッケージをご確認ください。

【仕様】

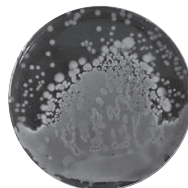
原 材 料：金属元素、ポリプロピレン樹脂（容器）
外形寸法：（約）直径 19.5 × 長さ 105mm
水量目安：1本で約5Lまで
交換目安：1日8時間を毎日使用した場合、
約3か月（使用状況により変動）
保証期間：初期不良のみ

原 産 国：日本

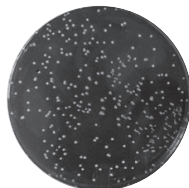
※改良のため、予告なく変更することがあります。

菌繁殖抑制データ

未使用時



使用時



2週間経過後

「抗菌水 Ag+」の投入で雑菌繁殖を90%以上抑制※1※2

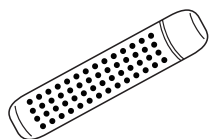
※1 使用した水は水道水です。

※2 主に大腸菌・レジオネラ菌・緑膿菌・サルモネラ菌などに効果を発揮します。

消耗品・オプション品のご案内 (つづき)

水質浄化スティック

カルキばいばい (日本製)
[型番: EJ-SA012]



【特長】

加湿器や冷風扇の水タンクに入れるだけで水質を浄化し、使用中に発生するカルキ(次亜塩素酸カルシウム)を除去するとともに、タンク内のヌメリ軽減と除菌をします。(本品は「水道水」の基準に適合しています)

【ご使用方法】

- ・冷風扇のタンクに本品を入れ、冷風扇の「冷風モード」で、通常どおりに使用します。1本で約2.4Lまでの水量に対応しますので、タンク容量により使用本数を変えてください。なお本品は、加湿器の電源を入れる30分程前にタンクに入れるとより効果的です。
- ・本品を入れたタンクの水は1週間以内を目処に必ず交換し、またタンク内部の雑菌繁殖などを防ぐため、タンクは1ヶ月に1回以上、掃除をしてください。
- ・その他の諸注意は、商品パッケージをご確認ください。

【仕様】

原 材 料:ゼオライト、ポリプロピレン樹脂(容器)

外形寸法:(約)直径19.5×長さ105mm

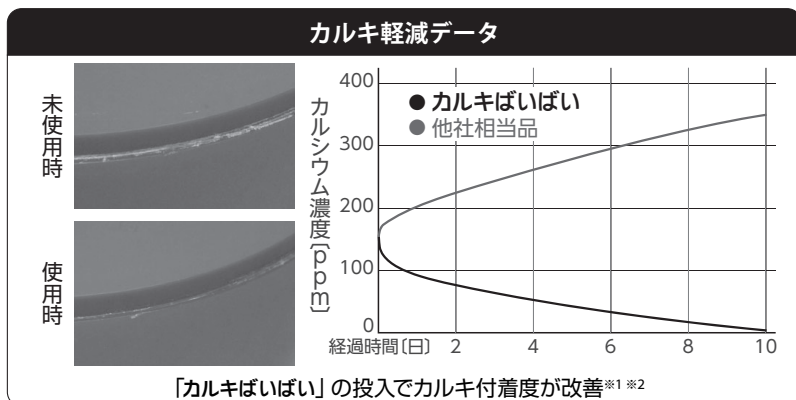
水量目安:1本で約2.4Lまで

交換目安:1日8時間を毎日使用した場合、約3か月(使用状況により変動)

保証期間:初期不良のみ

原 産 国:日 本

※改良のため、予告なく変更することがあります。

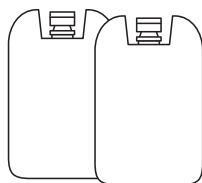


※1 使用した水は水道水です。 ※2 カルキを完全に除去するものではありません。

消耗品・オプション品のご案内 (つづき)

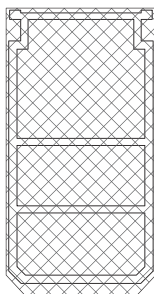
本体同梱の付属品もオプションとして販売しています。

保冷パック



※ 2個 1組

吸水フィルター



※ フレーム付き

リモコン



※ EJ-CA044-WH 用

オプション品のお求めは Eagle Japan Direct まで

<https://eaglejapan.official.ec/>

有限会社イーグルジャパン

Tel : 0570-00-1577 (平日 9:30 ~ 16:30) Fax : 03-6801-8090

E-mail : support@eaglejapan.tokyo.jp URL : <https://eaglejapan2006.jp/>



故障かな？と思ったら

ご利用にあたり、考えられるトラブルとその対処方法を一覧にしました。

症状	点検内容	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差ししてください
	電源スイッチを ON していますか？	電源スイッチを ON してください
風が出てこない	電源スイッチを ON していますか？	電源スイッチを ON してください
	吸気口をタオルなどでふさいでいませんか？	ふさいでいるものを取り除いてください
	エアフィルターにほこりが溜まっていませんか？	ほこりを掃除機などで取り除いてください
	吸水フィルターが汚れていませんか？	吸水フィルターを掃除してください
風量が一定でない	リズム・おやすみモードになっていませんか？	リズム・おやすみモードは自動で風の強弱を繰り返します。一定の風を望まれるときは連続モードをお選びください
冷風ボタンを押しても冷風ランプが点灯しない	タンクに水が入っていますか？不足していませんか？	給水タンクに「給水」ライン以上「満水」ライン未満まで水を入れてください
	ポンプ部が下に降りていますか？	タンクを何度か静かに出し入れし、ポンプが下に降りたことを確認してください
冷風に切り替えても冷たい風が出ない	エアフィルターにほこりが溜まっていませんか？	ほこりを掃除機などで取り除いてください
異音がする	本体が傾いていませんか？	平らで水平な場所でご使用ください
水漏れがする	本体が傾いていませんか？	平らで水平な場所でご使用ください
異臭がする	タンク内の水が汚れていませんか？	中性洗剤を使い、タンクとフィルターを清潔に洗ってください
	エアフィルターが汚れていませんか？	エアフィルターを掃除してください
	吸水フィルターが汚れていませんか？	吸水フィルターを掃除してください
タンクが本体の奥に入らない	ポンプが下側にいませんか？(ポンプ部が邪魔している)	ポンプを持ち、手前に引きながら上に持ち上げて、ロックさせてください
リモコンが効かない	本体に向けていますか？	本体の前面に向けて操作してください
	電池が消耗していませんか？	新しい電池 (CR2025：市販品) と交換してください

修理・部品の交換について

- 保証書は本書の最終ページにあります。お買い上げ日や販売店名などを記入し、記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。インターネットでご購入の場合は、ご注文内容を印刷して、一緒に保存していただくことをお奨めします。
- 修理や部品の紛失・交換などの必要が生じた場合は、お買い上げの販売店もしくは輸入元（有限会社イーグルジャパン）までご相談ください。
- 保証期間が過ぎている製品の修理や、部品の購入・交換は、お客様のご要望により有償にて承ります。輸入元（有限会社イーグルジャパン）までご相談ください。

仕様

型番	EJ-CA044-WH
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	42W
外形寸法（約）	幅 245mm × 奥行 295mm × 高さ 680mm
本体重量（約）	5.4kg
材質	ABS樹脂、ナイロン
生産国	中国

長期使用製品安全表示

本製品は、経済産業省により定められた長期使用製品安全表示制度対象製品です。この制度は、長期使用に伴う経年劣化事故防止を目的としています。



●【製造年】 2024年

【設計上の標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

この内容は標準的な使用条件について JIS が制定した基準をもとに算定されています。

- 1日の平均使用時間：8時間
- 1年間の平均使用時間：110日

標準的な使用条件を超えてご使用になられた場合、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化を起こす可能性がございます。

保証書

お買い上げ後、取扱説明書の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には本書記載内容に基づき、無料修理または交換を致しますので、商品に本保証書を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	冷風扇	型番	EJ-CA044-WH
購入日（またはお届け日）	年 月 日		
販売店名	電話番号 インターネットで購入されたお客様は、購入時の注文メールや納品書などを一緒にしていただくとう便利です。		
保証期間	購入日（またはお届け日）より 1年間		
お客様	ご住所：〒		
	お名前		
	電話番号		

保証規約

- 取扱説明書の注意書きに基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無償にて故障箇所を当社所定の方法で修理もしくは交換させていただきます。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 不当な改造、あるいは海外で使用された場合については当社は一切の責任を負いません。
- 次のような場合には、保証期間中でも有料になります。
 - 本保証書のご提示がない場合、または本保証書の字句を書き換えられた場合、保証期間が満了した場合
 - お客様による使用上の誤り、お客様自身の修理による故障および損害
 - お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取扱いが適切でないために生じた故障、損害の場合
 - 天災、火災あるいは外部要因に起因する故障および損害
 - 正常なご使用方法でも消耗品の自然消耗、摩耗、劣化した場合やそれらに起因する故障および損害
 - 業務用途でご使用された場合の故障および損害
- 運賃および諸掛り経費は原則としてお客様にご負担願います。
※本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理または交換を約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間満了後ご不明な点が発生した場合は、販売店または有限会社イーグルジャパンまでお問い合わせください。

長年ご使用の冷風扇の点検を！

このようなことはありますか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- 本体が異常に熱い
- こげ臭いにおいがする
- 運転中に異常な音がする
- その他の異常な故障がある

ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず当社カスタマーサポート宛てにお問い合わせください。

輸入元 有限会社イーグルジャパン

Tel : 0570-00-1577 (平日 9:30 ~ 16:30)

Fax : 03-6801-8090

E-mail : support@eaglejapan.tokyo.jp

URL : <https://eaglejapan2006.jp/>

イーグルジャパンダイレクトショップ : <https://eaglejapan.official.ec/>